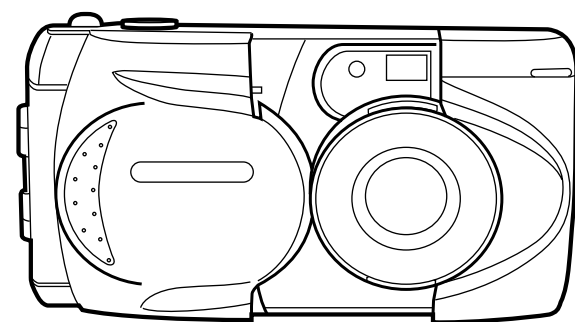
CAMEDIA

デジタルカメラ

C-990ZOOM

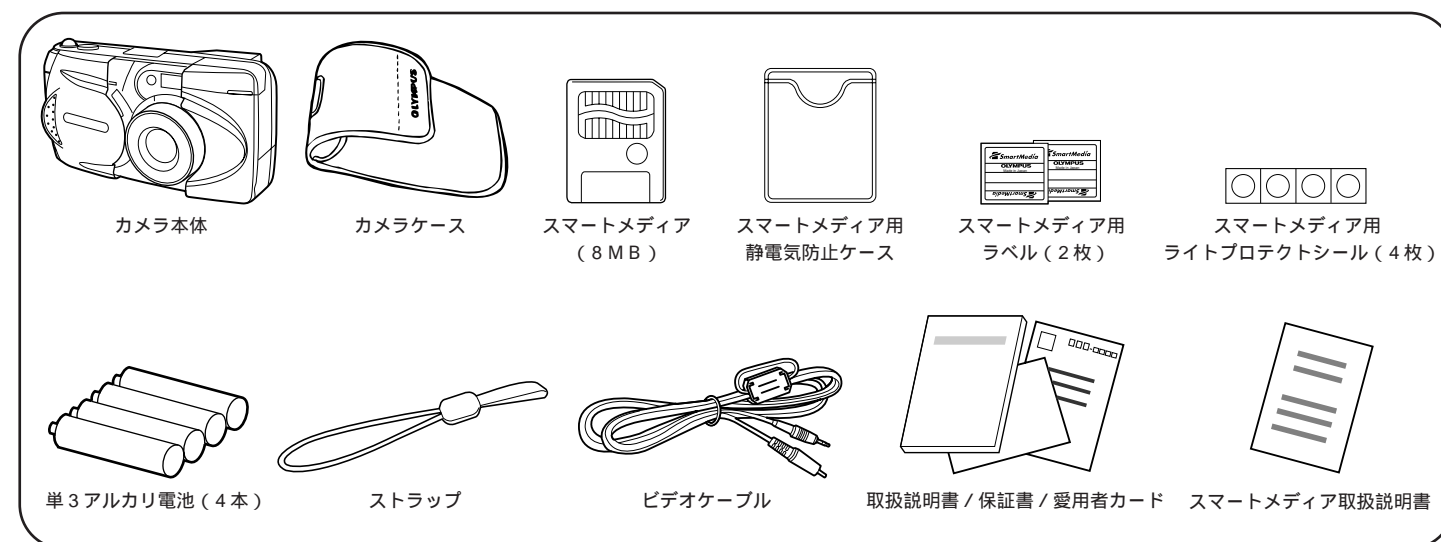
クイックスタートガイド

デジタルカメラC-990ZOOMをお買い求めいただき、ありがとうございます。デジタルカメラC-990ZOOMは、コンパクトカメラの手軽さのなかに、デジタルカメラの機能性と柔軟性を兼ね備えています。旅行やレジャーのお供にお役立てください。
C-990ZOOMの操作は簡単です。この『クイックスタートガイド』の説明に沿って操作するだけで、静止画を撮影できます。動画の撮影やそのほかの多彩な機能については、付属の取扱説明書をお読みください。

準備しましょう

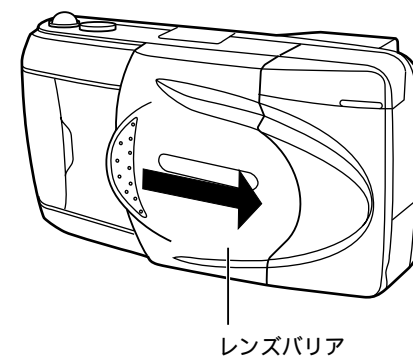
1 中身を確認しましょう

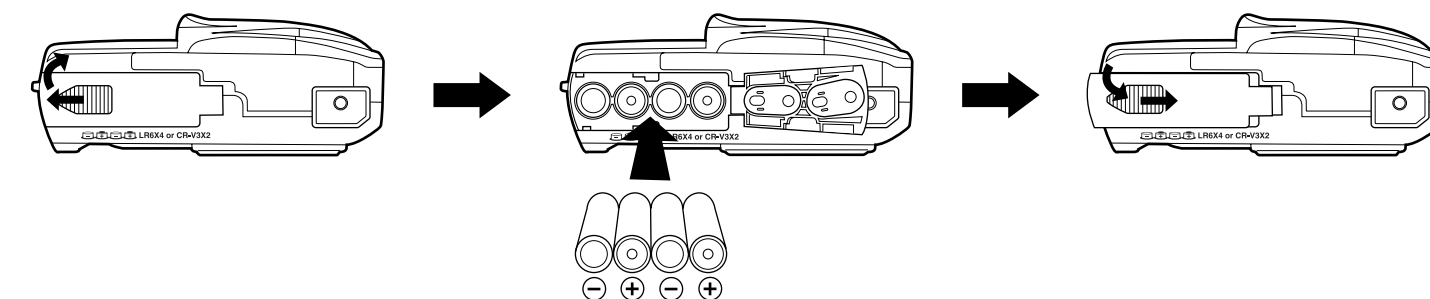
箱の中身を確認しましょう。すべて揃っていますか？

カメラ本体　カメラケース　スマートメディア（8MB）　スマートメディア用静電気防止ケース　スマートメディア用ラベル（2枚）　スマートメディア用ライトプロテクトシール（4枚）

単3アルカリ電池（4本）　ストラップ　ビデオケーブル　取扱説明書／保証書／愛用者カード　スマートメディア取扱説明書

もし、たりない物があったときは、お買い上げ販売店にお問い合わせください。その他ご不明な点は、裏面の「アクセスポイント（製品に関するお問い合わせ）」にお問い合わせください。

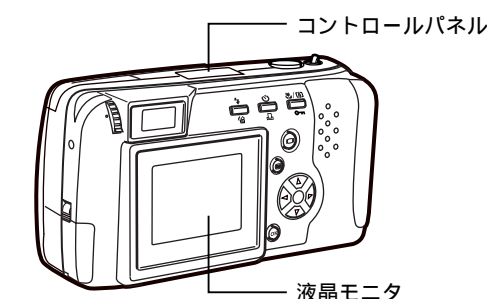
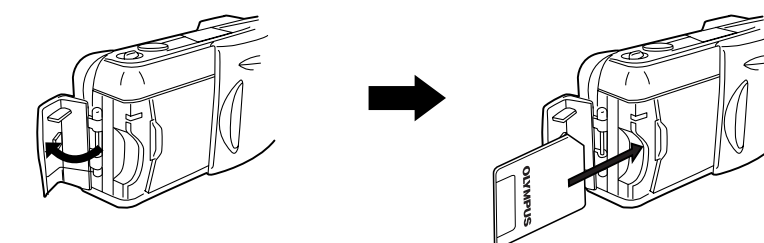
2 電池を入れます

レンズバリアが閉じていることを確認してください。

レンズバリア

カメラ底面の蓋を開け、付属の電池4本をカメラ底面の図に示されたとおりに入れます。電池を入れる方向が正しいか、＋と－を確認してから蓋を閉め、しっかりとロックしてください。

3 スマートメディアをセットします

電源が切れていることを確認してください。
レンズバリアが閉じていて、液晶モニタとコントロールパネルに何も表示されていなければ、電源は切れています。

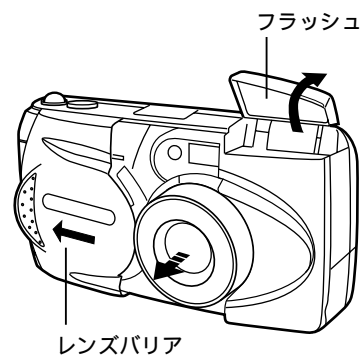
コントロールパネル

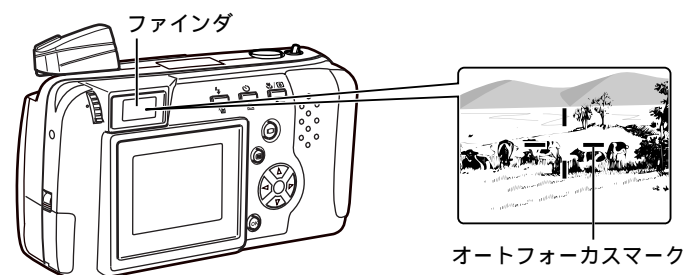
液晶モニタ

側面の蓋を開けて、スマートメディアをセットします。
金色の面をカメラの背面に向け、図の方向に差し込みます。奥まで差し込んだら蓋を閉じます。

スマートメディアはフィルム式カメラのフィルムに相当します。撮影した画像は、このなかに保存されます。

撮影しましょう

1 電源を入れます

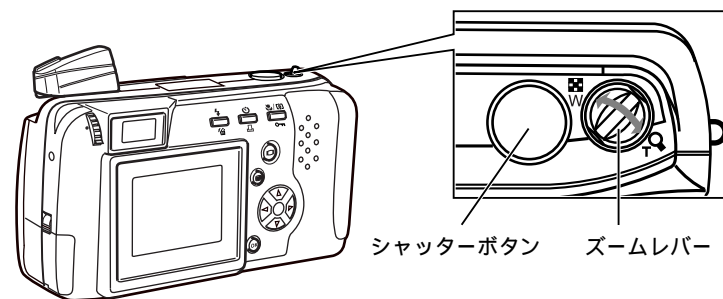
正面のレンズバリアをスライドさせ、「カチッ」と音がするまで開けます。電源が入り、レンズが自動的にせり出します。
フラッシュを使うときは、あらかじめフラッシュを開けておきます。

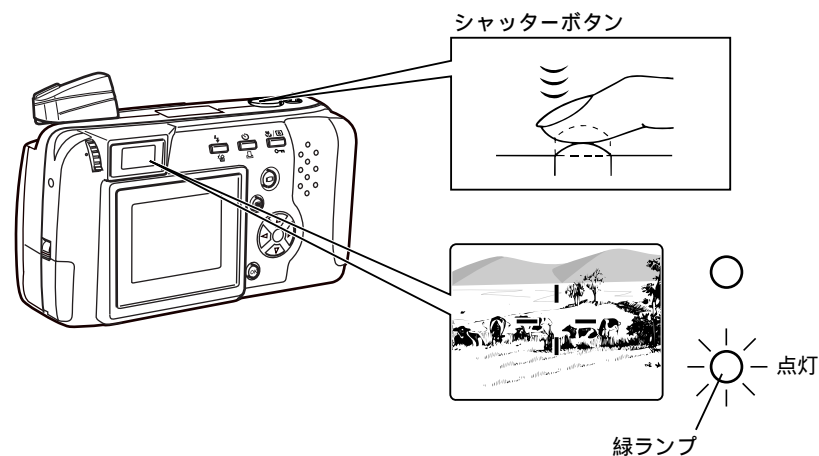
フラッシュ
レンズバリア

2 被写体にカメラを向けます

撮影したいもの（被写体）にカメラを向けます。ファインダをのぞいて、被写体にオートフォーカスマークを重ねてください。

ファインダ
オートフォーカスマーク

3 拡大（ズーム）してみましょう

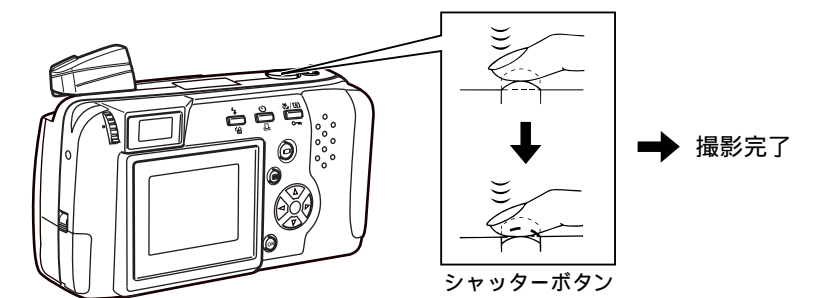
ズームレバーをT（Tele）側に引くと、被写体が拡大されます（望遠）。
拡大しすぎたときは、ズームレバーをW（Wide）側に押すと元に戻ります（広角）。

シャッターボタン　ズームレバー

4 ピントを合わせます（半押し）

被写体にカメラを向けたまま、シャッターボタンを、ファインダの横の緑ランプが点灯するまで軽く押します。ピントと露出が自動的に決まります。
緑ランプが点滅したときは、ピントが合っていません。いったん指を離し、再びシャッターボタンを軽く押してください。

シャッターボタン
点灯
緑ランプ

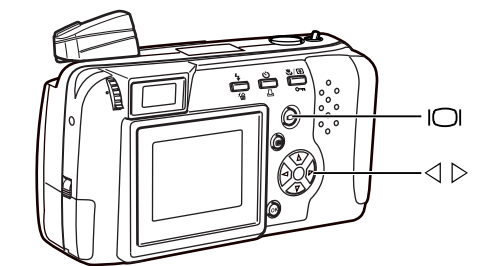
5 撮影します（押し切り）

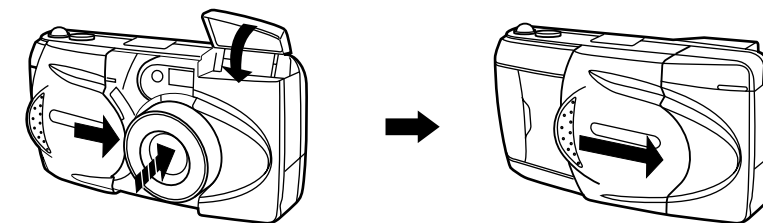
シャッターボタンを半押しした状態から、さらにボタンを押し込みます。「ピピッ」という音がして撮影されます。
フラッシュをあらかじめ開けておけば、周囲が暗いときに自動的にフラッシュが発光します。

撮影完了
シャッターボタン

6 撮影を続けるときは

4～5の操作を繰り返して撮影できます。ただし、「ピピッ」と音がしないときは撮影できていません。緑ランプの点滅が終わってから撮影してください。
液晶モニタに「撮影可能枚数が0です」と表示されたら撮影できません。スマートメディアが撮影した画像でいっぱいになっています。再生モードで画像を確認したうえで、不要な画像を削除したり、パソコンに移す方法もあります。詳しくは取扱説明書をお読みください。

7 画像を確認しましょう

撮影した画像は、液晶モニタに表示して確認できます。液晶モニタボタン（IOI）をすばやく2回押すと、撮影したばかりの画像が液晶モニタに表示されます。
別の画像を表示したいときは、十字ボタンの左右ボタン（◁ ▷）を押してください。
撮影を続けるときは、液晶モニタボタン（IOI）を押して表示を消すことをお勧めします。詳しくは取扱説明書をお読みください。

撮影が終わったら電源を切りましょう

フラッシュを閉じ、レンズバリアをレンズに触れるまで軽くスライドさせます。

レンズが自動的に引き込まれたら、レンズバリアを完全に閉じてください。電源が切れます。
電源を切ったり、電池を交換しても、撮影した画像は消えません。
撮影が終わったら、必ず電源を切ってください。電源を入れたままにしておくと、電池を消耗します。なお、節電のため、操作せずに3分間経つとコントロールパネルと液晶モニタの表示が消え、4時間経つと電源が切れます。

アクセスポイント（製品に関するお問い合わせ）

札　幌……… 011-231-2338
仙　台……… 022-218-8437
東　京(八王子)‥ 0426-42-7499
名古屋……… 052-201-9585
大　阪……… 06-6252-0506
広　島……… 082-222-0808
福　岡……… 092-724-8215

※上記のアクセスポイントまで電話をかけていただければ、オリンパスカスタマーサポートセンターに転送されます。アクセスポイントまでの電話料金はお客様のご負担となりますので、ご了承ください。
営業時間　10：00～17：00（土・日曜、祝日及び弊社定休日を除く）
※オリンパスホームページ　http://www.olympus.co.jp でデジタルカメラおよび関連製品の技術提供をしております。

VT175000